

☆☆☆ 早くも今シーズン3例目！！ ☆☆☆

国内死亡野鳥から高病原性鳥インフルエンザ(H5亜型)を検出 (福井県南越前町)

令和4年10月11日に福井県南越前町
で回収された死亡野鳥(ハヤブサ)から、
高病原性鳥インフルエンザウイルス
(H5亜型)検出されました。



<参考>

令和4年度 野鳥の高病原性鳥インフルエンザの確認事例

9月25日 神奈川県伊勢原市(ハヤブサ)

10月4日 宮城県栗原市(マガン)

令和3年度高病原性鳥インフルエンザウイルス確認1例目

○野鳥糞便から検出 :11月9日(宮崎県宮崎市)

○家きんでの発生 :11月10日(秋田県横手市)

⇒ 今シーズンは、早急な警戒が必須です！！ ←

昨シーズン
より1か月半
早い検出

<特に以下の予防対策の徹底を！！>

- ・飼養する家きんの異状の有無の確認
- ・異常家きん発生時の早期通報の徹底
- ・防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕
- ・長靴や車両の消毒等を行い、ウイルスの人・車両又は野鳥を含む野生動物を介した農場及び家きん舎内への侵入防止対策を徹底
- ・農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底

農場の近隣に池や沼等がある場合は、さらに注意してください！！

☆ 死亡の増加はなくとも、産卵率低下、食欲不振、元気消失等の普段とは異なる症状を認める場合は、家畜保健衛生所へご連絡ください。